

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場会社名 株式会社ATグループ
 コード番号 8293 URL <http://www.at-group.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部次長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

(氏名) 永井 正
 (氏名) 加藤 峰夫
 配当支払開始予定日 平成21年12月1日
 TEL 052-883-3166

上場取引所 名

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	151,179	△17.0	3,719	11.9	4,371	△0.5	2,746	4.0
21年3月期第2四半期	182,181	—	3,324	—	4,392	—	2,639	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	81.49	—
21年3月期第2四半期	78.81	—

(参考)手数料収入を加えた売上高 22年3月期第2四半期 158,967百万円 21年3月期第2四半期 191,720百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	264,421	113,695	43.0	3,373.87
21年3月期	270,044	109,766	40.6	3,257.07

(参考)自己資本 22年3月期第2四半期 113,695百万円 21年3月期 109,766百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

平成22年3月期 第2四半期末及び期末の配当の詳細につきましては、「剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	318,200	△6.0	6,500	30.3	7,700	13.2	4,800	22.5	142.44

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

(参考)手数料収入を加えた売上高(予想) 334,500百万円

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他を参照してください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 35,171,051株 21年3月期 35,171,051株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 1,472,183株 21年3月期 1,469,951株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 33,699,900株 21年3月期第2四半期 33,495,011株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想には、現時点において入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。実際の業績は、様々な要因によってこれらの業績予想とは異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報を参照してください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)のわが国経済は、政府の緊急経済対策や企業の在庫調整の進展などにより輸出や生産などの一部に改善の動きがみられたものの、昨秋以降の急速な景気の後退を背景とした企業収益の悪化による設備投資の減少や、厳しさを増した雇用・所得環境による個人消費の低迷など、依然として厳しく不透明な状況で推移いたしました。こうした中で、当社グループの中核であります自動車販売におきましては、4月～9月の自動車販売台数(除軽)は、エコカー優遇策などによる需要の喚起もありましたが、国内が約140万台(前年同期比9.4%減)、となり主要な市場である愛知県下では約12万台(同14.9%減)と、全国に比べさらに厳しい状況でありました。

このような状況のもと、当社グループの連結業績は新車販売台数(除軽)が33,318台(同16.3%減)、軽自動車を含めた販売台数も38,895台(同16.5%減)と減販となったことなどにより、総売上高では1,511億79百万円(同17.0%減)となりました。利益面では手数料収入及び割賦販売未実現利益を含めた売上総利益は、売上は大きく落ち込みましたが中古車の利益率が大幅に上昇したことなどから331億78百万円(同6.5%減)と減少幅を抑えることができました。こうした中で、グループ全体で継続的にコスト低減に取り組み、販売費及び一般管理費を前年同期より27億18百万円減少(同8.4%減)させることができ、営業利益は37億19百万円(同11.9%増)、経常利益は受取配当金の減少などから43億71百万円(同0.5%減)と若干前年に届きませんでした。四半期純利益は27億46百万円(同4.0%増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 自動車関連事業

当社グループの新車販売台数(除軽)は、平成21年5月のモデルチェンジとともに全チャネルからの販売となったプリウスのほか、4月にモデルチェンジしたウィッシュなどが好調に推移しましたが、一方で、クラウンロイヤル・アスリート、アリオン、アイシス、カローラアクシオ・フィールダーなどの既存車種が減販となり、33,318台(同16.3%減)と低迷する愛知県市場と同様に厳しい結果となりました。

その会社別内訳は以下のとおりであります。

	販売台数(台)	前年同期比(台)	前年同期比(%)
愛知トヨタ自動車(株)	13,624	△4,909	△26.5
トヨタカローラ愛豊(株)	9,623	△1,499	△13.5
ネットトヨタ愛知(株)	5,388	△13	△0.2
ネットトヨタ東海(株)	4,281	134	3.2
愛知スズキ販売(株)	402	△183	△31.3
合 計	33,318	△6,470	△16.3

また、愛知県の軽自動車市場は、約50千台(同13.7%減)となり、当社グループの愛知スズキ販売(株)では、軽自動車販売台数は5,577台(同17.9%減)となりました。

上記新車の他、中古車、サービス等も含め、自動車関連事業における売上高は1,405億32百万円(同17.2%減)、営業利益は34億67百万円(同29.9%増)となりました。

なお、商品別売上高は以下のとおりであります。

	売上高(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
新 車	78,746	56.0	△21.2
中 古 車	14,389	10.3	△26.6
サ ー ビ ス	21,665	15.4	1.1
リース・レンタル	10,498	7.5	△4.1
そ の 他	15,231	10.8	△14.8
合 計	140,532	100.0	△17.2

② 住宅関連事業

住宅関連事業につきましては、トヨタホーム愛知㈱によるトヨタホームの販売施工を主としております。当第2四半期連結累計期間は戸建住宅の売上戸数が305戸(同14.8%減)と減少したことなどにより、売上金額は減少いたしました。

この結果、住宅関連事業の売上高は91億80百万円(同13.9%減)となり、営業利益は1億33百万円(同38.2%減)となりました。

③ 情報システム関連事業

情報システム関連事業につきましては、トヨタ情報システム愛知㈱がグループ内システム運営受託の他に、グループ外企業などからソフト開発等を受託・販売しておりますが、トヨタ自動車㈱とその関連企業からの受託金額の減少などにより、売上金額は減少いたしました。

この結果、情報システム関連事業の売上高は14億62百万円(同13.8%減)となり、営業利益は1億35百万円(同46.6%減)となりました。

所在地別セグメントの業績につきましては、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末における総資産は2,644億21百万円となり、前連結会計年度末と比べ56億22百万円の減少となりました。増減の主なものは、流動資産では、新車在庫の減少などによる「商品」の減少39億43百万円、割賦販売の減少による「割賦売掛金」の減少29億62百万円などがあり、固定資産では、保有株式の時価評価の上昇による「投資有価証券」の増加31億8百万円などがあります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ、「利益剰余金」の増加22億21百万円、「その他有価証券評価差額金」の増加17億8百万円などにより、前連結会計年度末に比べ39億29百万円増加し、1,136億95百万円となっております。また、自己資本比率につきましては43.0%と2.4ポイント上昇、1株当たり純資産額につきましては3,373円87銭と116円80銭増加しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期における業績の当初の計画に対する進捗状況及び今後の業績見込を勘案し、平成21年5月12日発表の「平成22年3月期通期の連結業績予想」を変更いたします。

詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

(固定資産の減価償却の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間から適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用することとしております。

なお、当第2四半期連結累計期間においては、工事進行基準を適用すべき工事がないため、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,580,472	3,227,917
受取手形及び売掛金	22,485,457	21,221,833
割賦売掛金	65,895,106	68,858,063
リース投資資産	5,726,321	5,391,181
商品	10,342,250	14,286,198
仕掛品	1,505,261	2,261,003
貯蔵品	949,986	1,026,852
繰延税金資産	2,552,458	2,580,597
その他	8,393,736	10,343,172
貸倒引当金	△288,699	△291,349
流動資産合計	122,142,352	128,905,471
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,729,920	26,341,552
貸与資産（純額）	21,915,399	23,235,775
土地	46,713,569	46,614,318
その他（純額）	6,147,944	6,893,643
有形固定資産合計	101,506,834	103,085,289
無形固定資産		
無形固定資産	784,894	799,261
投資その他の資産		
投資有価証券	27,939,109	24,830,738
繰延税金資産	6,457,567	6,639,745
その他	5,831,957	6,019,218
貸倒引当金	△241,018	△235,065
投資その他の資産合計	39,987,615	37,254,638
固定資産合計	142,279,343	141,139,190
資産合計	264,421,696	270,044,661

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,250,130	33,081,086
短期借入金	37,578,916	50,924,832
未払法人税等	1,624,804	1,056,216
賞与引当金	4,553,576	4,528,857
割賦利益繰延	12,659,041	13,103,770
その他	15,144,676	14,419,140
流動負債合計	107,811,145	117,113,903
固定負債		
長期借入金	9,462,800	10,664,990
繰延税金負債	8,316,778	7,257,298
退職給付引当金	15,222,637	14,954,443
負ののれん	9,267,568	9,597,596
その他	644,999	689,747
固定負債合計	42,914,784	43,164,075
負債合計	150,725,929	160,277,979
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,917,800	2,917,800
資本剰余金	29,229,959	29,230,573
利益剰余金	81,044,677	78,823,073
自己株式	△11,997,521	△11,997,553
株主資本合計	101,194,915	98,973,893
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,500,851	10,792,789
評価・換算差額等合計	12,500,851	10,792,789
純資産合計	113,695,766	109,766,682
負債純資産合計	264,421,696	270,044,661

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	182,181,369	151,179,627
売上原価	155,505,119	126,234,149
割賦販売未実現利益戻入額	12,639,945	13,103,770
割賦販売未実現利益繰入額	13,353,104	12,659,041
手数料収入	9,539,069	7,787,861
売上総利益	35,502,160	33,178,069
販売費及び一般管理費合計	32,177,758	29,459,033
営業利益	3,324,401	3,719,035
営業外収益		
受取利息	51,496	48,231
受取配当金	660,103	310,140
負ののれん償却額	334,467	330,027
持分法による投資利益	105,716	91,757
その他	343,993	223,057
営業外収益合計	1,495,778	1,003,215
営業外費用		
支払利息	306,106	213,827
その他	121,954	137,170
営業外費用合計	428,060	350,997
経常利益	4,392,118	4,371,253
特別利益		
貸倒引当金戻入額	37,604	—
固定資産売却益	—	73,227
特別利益合計	37,604	73,227
特別損失		
固定資産廃棄損	32,336	27,832
本社建替関連費用	138,222	—
会員権評価損	—	7,300
その他	610	—
特別損失合計	171,170	35,132
税金等調整前四半期純利益	4,258,553	4,409,348
法人税、住民税及び事業税	1,310,217	1,555,352
法人税等調整額	308,700	107,918
法人税等合計	1,618,918	1,663,271
四半期純利益	2,639,634	2,746,076

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	自動車 関連事業 (千円)	住宅関連事業 (千円)	情報システム 関連事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	169,814,265	10,664,643	1,696,869	5,590	182,181,369	—	182,181,369
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	69,441	658,044	640,036	269,285	1,636,807	(1,636,807)	—
計	169,883,707	11,322,687	2,336,906	274,875	183,818,177	(1,636,807)	182,181,369
手数料収入							
(1) 外部顧客に対する 手数料収入	9,430,820	103,192	305	4,751	9,539,069	—	9,539,069
(2) セグメント間の内部 手数料収入又は振替 高	—	—	—	206,393	206,393	(206,393)	—
計	9,430,820	103,192	305	211,144	9,745,463	(206,393)	9,539,069
割賦販売未実現利益 戻入額・繰入額	△746,995	—	—	33,837	△713,158	—	△713,158
営業利益	2,668,341	216,388	253,893	96,370	3,234,993	89,407	3,324,401

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	自動車 関連事業 (千円)	住宅関連事業 (千円)	情報システム 関連事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	140,532,428	9,180,150	1,462,611	4,437	151,179,627	—	151,179,627
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	46,704	61,049	758,553	271,709	1,138,016	(1,138,016)	—
計	140,579,132	9,241,199	2,221,164	276,146	152,317,643	(1,138,016)	151,179,627
手数料収入							
(1) 外部顧客に対する 手数料収入	7,699,059	82,768	389	5,644	7,787,861	—	7,787,861
(2) セグメント間の内部 手数料収入又は振替 高	—	—	—	145,527	145,527	(145,527)	—
計	7,699,059	82,768	389	151,171	7,933,389	(145,527)	7,787,861
割賦販売未実現利益 戻入額・繰入額	375,083	—	—	69,645	444,729	—	444,729
営業利益	3,467,349	133,667	135,672	11,021	3,747,711	(28,676)	3,719,035

(注) 1 事業区分の方法

事業は、商品系列及び販売市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各事業区分の主な事業内容

事業区分	主な事業内容
自動車関連事業	自動車の販売及びリース・レンタル、自動車修理等、車両の輸送、自動車教習所、石油製品類の販売等
住宅関連事業	住宅の販売・建築請負
情報システム関連事業	情報処理、システム開発、システム機器等の販売
その他の事業	機器等のリース、割賦・リースの保証・集金代行

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。